

令和6年度大学入学者選抜実態調査について

調査の目的・内容

- 近年、大学入学者選抜方法の多様化・複雑化が進む中で、国としての確な現状分析に基づいて検討を進めるためにも、国内の全大学・短期大学が現在実施している入学者選抜の状況について、最新の動向を網羅的に把握する必要がある。
- 各大学が実施する大学入学者選抜について、選抜区分ごとに詳細を把握し、設置主体別等の分析を行う。
- 既に実施した大学入学者選抜の選抜区分基本情報、大学入学共通テストの利用状況、個別学力検査の実施状況、英語資格・検定試験の活用状況、記述式問題等の出題状況等を調査。

調査の実施時期・方法

- 令和6年7月16日～令和6年8月30日の期間に各大学に回答を依頼・回収。
- eメールによる調査票の発送及び民間委託業者による回答票の回収・集計により実施。
(遅れて回答のあった大学等も含め、令和6年9月25日までの回収分を集計)

調査の対象

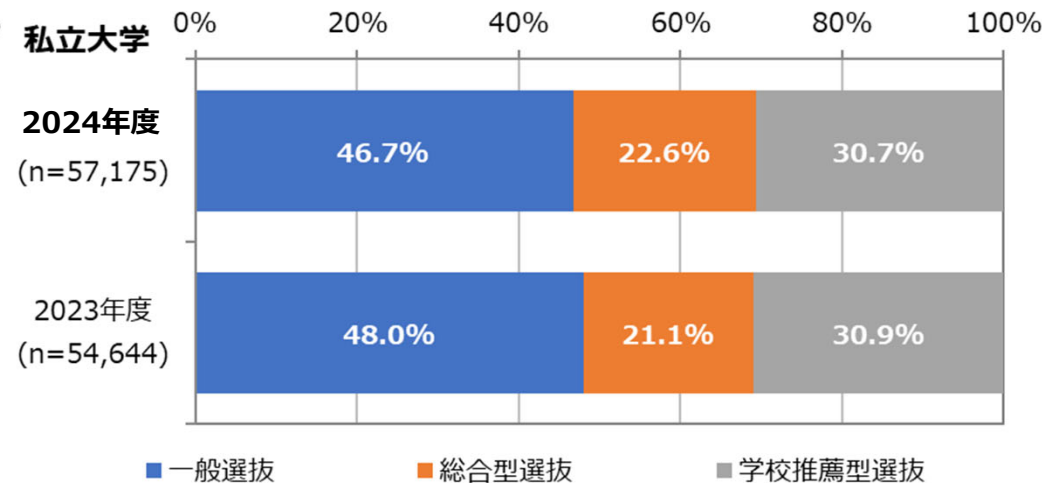
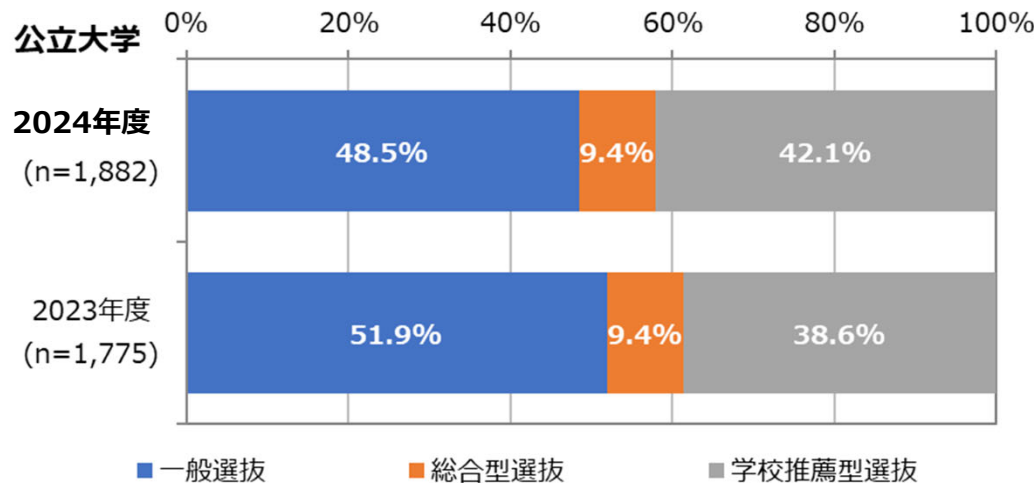
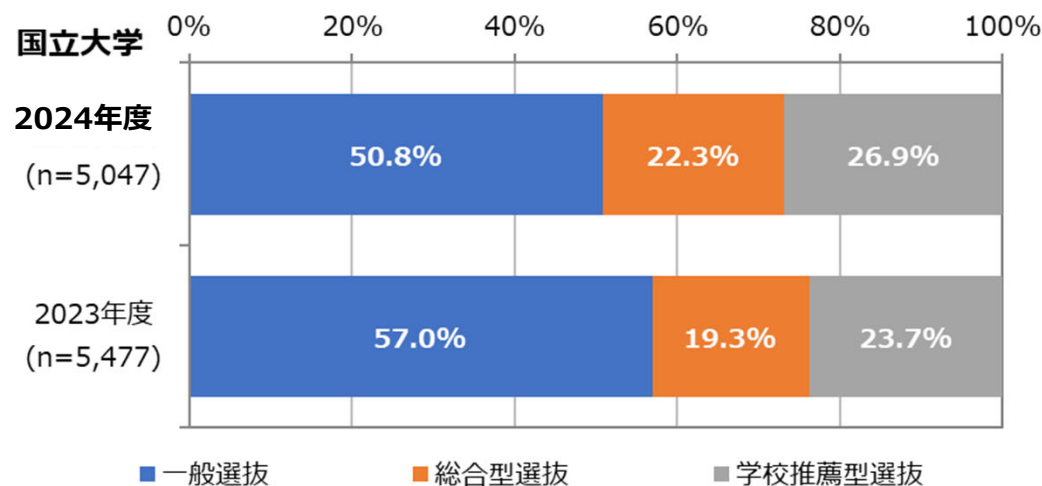
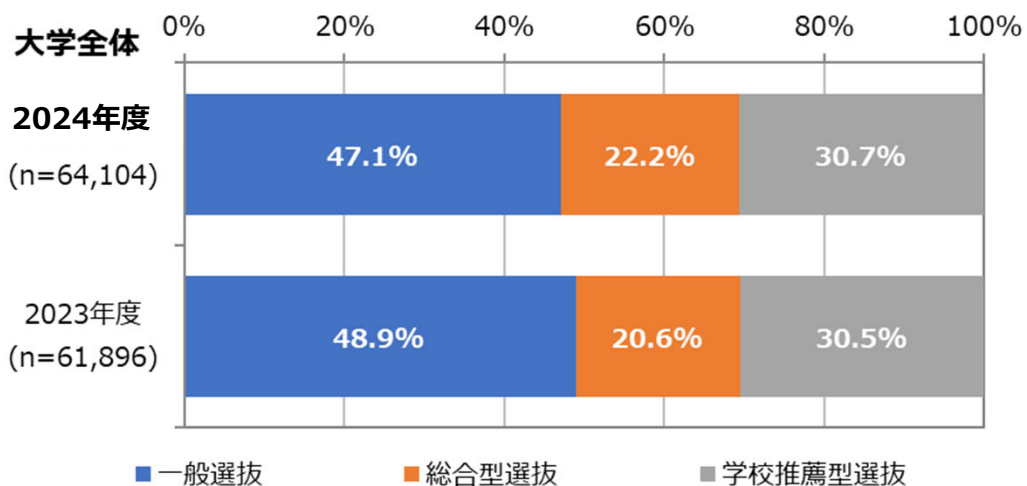
- 国内の全大学及び短期大学（大学院大学と学生募集停止の大学・短期大学を除いた、国立大学・公立大学・私立大学・公立短期大学・私立短期大学の1,069校）
- 回収数：1,069校（81,372選抜区分）、回収率：100%

令和6年度大学入学者選抜実態調査の主な調査結果について

令和6年度大学入学者選抜実態調査の主な調査結果については、以下のとおり。

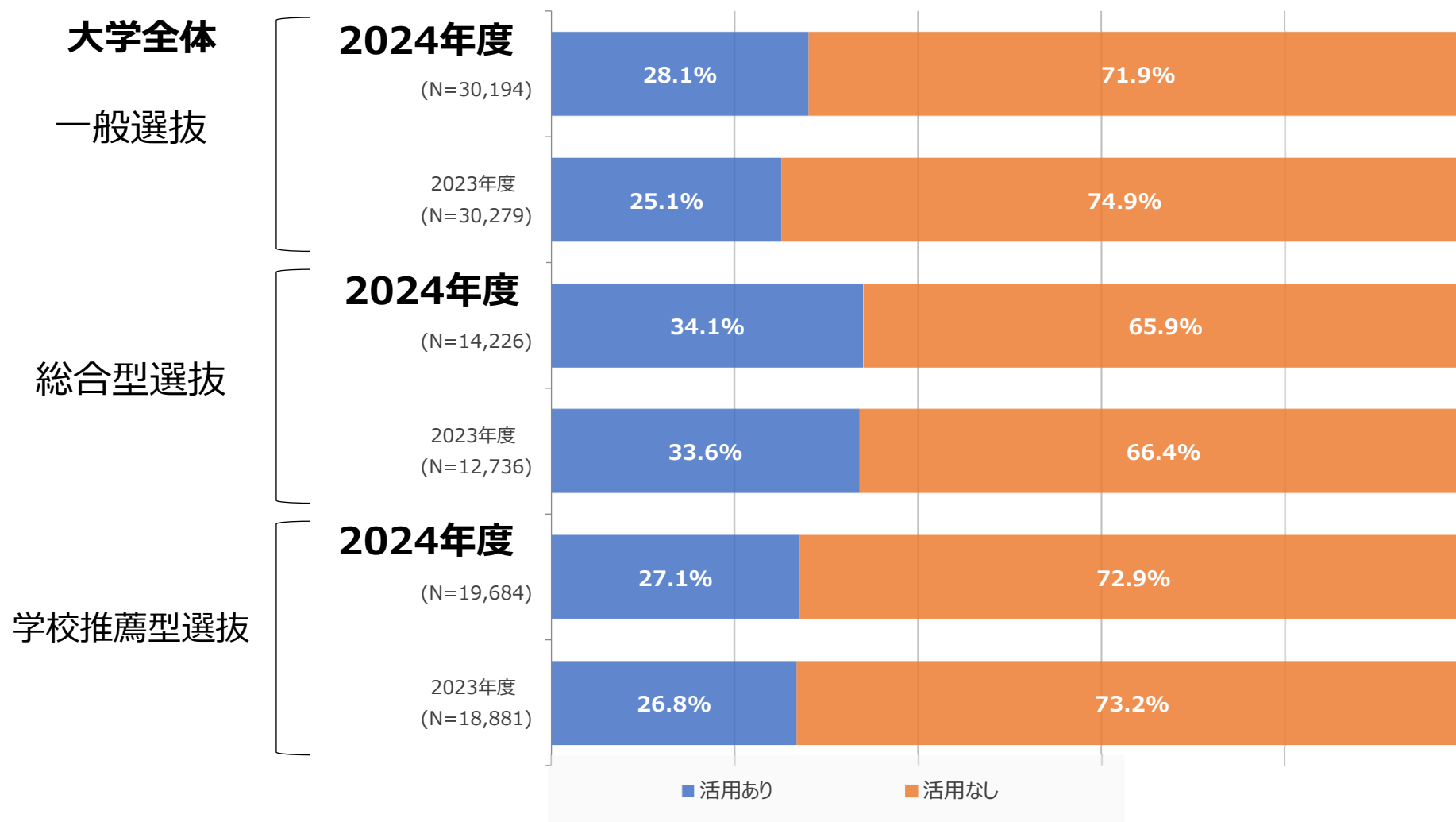
● 選抜方法の実態

○ 一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜の3つにおいて、大学全体では、総合型選抜、学校推薦型選抜の割合が増加。



● 英語資格・検定試験の活用

- 英語の資格・検定試験の活用がある選抜区分の割合は、各選抜方法いずれも増加。
 前回（令和5年度調査）と比較し、一般選抜で3ポイント、総合型選抜で0.5ポイント、学校推薦型選抜で0.3ポイント上昇。



※nは、国立大学・公立大学・私立大学において一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜を実施する選抜区分数

● 個別学力検査における記述式問題の出題状況

○ 一般選抜における個別学力検査において、記述式問題（短答式・穴埋め式を除く）が出題された選抜区分に係る入学者数は国立大学で98.4%、公立大学で99.0%、私立大学で56.4%。

	入学者数	記述式問題（短答式・穴埋め式を除く）	
		出題あり	出題なし
国立大学 （一般選抜で個別学力検査を実施する選抜区分の入学者数に占める割合）	69,332	68,193 (98.4%)	1,139 (1.6%)
公立大学 （一般選抜で個別学力検査を実施する選抜区分の入学者数に占める割合）	16,763	16,596 (99.0%)	167 (1.0%)
私立大学 （一般選抜で個別学力検査を実施する選抜区分の入学者数に占める割合）	156,940	88,483 (56.4%)	68,457 (43.6%)
大学全体 （一般選抜で個別学力検査を実施する選抜区分の入学者数に占める割合）	243,035	173,272 (71.3%)	69,763 (28.7%)

その他の（「大学」における）主な調査結果については、以下のとおり。
（＜＞内は調査報告書の頁番号）

【試験問題の公表】

- 個別学力検査における試験問題の公表状況について、約 9 割（国立大学（95.1 %）、公立大学（88.8%）、私立大学（92.8%））が全て又は一部を公表。＜P5＞

【大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」）の利用の実態】

- 一般選抜において共通テストを利用して合否判定する選抜区分（※1）は、国立大学96.2%、公立大学98.5%、私立大学44.5%。＜P41＞
- 共通テストを利用して合否判定する場合、一般選抜においては、国立大学は 7 科目の利用、公立大学は 7・4 科目の利用、私立大学は 3・2 科目の利用が多い。＜P48＞

【個別選抜の実態】

- 共通テストを利用していると回答した選抜区分のうち、更に個別学力検査（※1）を実施しているのは、一般選抜 69.1%、総合型選抜8.0%、学校推薦型選抜1.5%。＜P61＞
- 一般選抜で個別学力検査を課す選抜区分では、英語（必須＋選択 87.4%）、数学（同 76.3%）、国語（同 70.0%）を出題する選抜区分が多い。＜P72＞

【学校推薦型選抜の実態】

- 学校推薦型選抜の種類を入学者数別でみると、公募型が国立大学99.2%、公立大学90.2%、私立大学22.3%。＜P28＞

【記述式問題等の出題の実態】

- 一般選抜における個別学力検査において、記述式問題を出題している選抜区分の割合は、国立大学は全体の 99.9%、公立大学は 98.4%、私立大学は 37.1%である。＜P167＞

※1 本調査における「個別学力検査」は、学習指導要領に定められている教科・科目の学力検査、「総合問題」としている。「小論文」、「面接」、「討論」及び「実技検査」等は含まない。